

みなみ公民館だより 3月号

(令和6年3月1日 発行)

編集 蕨市立南公民館 蕨市南町2-23-19

TEL 048-442-4055・FAX 048-443-0761



No.411

春だ! 桜だ! 2024 文化展

第27回 桜のまち南町文化展

3月23日(土) 午前10時~午後4時

24日(日) 午前10時~午後3時半

但し、24日(日)の3階集会室【蕨市公募美術展覧会受賞作品・一般作品(写真・絵画)】は、正午までとなります。

画家 智内兄助 トークショー
3月24日(日) 開場 午後1時
開演 午後1時30分~3時予定

申込み: 3/6(水)から南公民館へ 電話可(平日9:00~17:00)

※窓口でお申し込みの方は、その場にて整理券をおわたしいたします。

※電話でお申し込みをされた方は、後日整理券を南公民館まで取りに来て下さい。

講座のご案内

◆小学生~高校生の点字入門教室

日時 3月9日(土) 午前10時~

場所 南公民館 2階団体連絡室

対象 市内の小学生~高校生

※事前にお申し込みが必要です

◆おはなしくまさん

日時 3月8日(土) 午後2時~

会場 南公民館 3階集会室

内容 絵本の読み聞かせや工作

今回は「紙ひこうきをつくろう」です。

◆にこにこ ONE TWO KIDS!

日時 3月21日(木) 午前10時~

場所 南公民館 2階団体連絡室

対象 1歳児・2歳児のお子さんと保護者

定員 8組(先着順)

申込 3月1日(火)~ 電話・メール可

◆0歳児ママのふれあい広場

日時 3月28日(木) 午前10時~

場所 南公民館 2階和室

内容 春のお花まつり

定員 10組(先着順)

申込 3月1日(火)~

電話・メール可

※赤ちゃんの下に敷くバスタオルをご持参ください。

蕨市立くるみ保育園・・・節分！

園長 加藤

2月2日（金）くるみ保育園まめまき集会をしました。

“みんなが、健康で幸せに過ごせますように”という
意味を込めて、わるいものを追い出す日！！



邪気祓いとして「鬼は外・福はうち」と言いながら子ども達も職員も豆まきをしました。とはいえ、突然の鬼の登場に驚き一斉に逃げ出す子ども達。中には、せっかくの豆も落としてしまう子もいましたが、改めて、豆を渡し職員と一緒に豆を投げる事が出来ました。

怖くても鬼に向かって豆を投げられた子ども達は、キリッとした表情をしていました。

また、それぞれ工夫を凝らした子ども達のオニのお面も、とてもかっこよかったです。

河鍋暁斎記念美術館 2024年3月展覧会

「暁斎楽画」シリーズから150年 暁斎・暁翠 戯画・風刺画の系譜展 同時開催 特別展 日本初のマンガ雑誌『絵新聞 日本地』の世界展

※新型コロナウイルスの感染防止対策等により、予定が急に変更される場合がありますので、最新の情報は美術館のホームページでご確認ください。 <http://kyosai-museum.jp>

会期：2024年3月1日（金）～4月24日（水）

休館日：毎週火・木曜、毎月26日～末日、年末年始

入館料：一般600円、高校生・大学生500円、小・中学生300円、65歳以上500円

第1・2展示室では、暁斎の錦絵の中でも最も人気の高いシリーズのひとつである大判錦絵「暁斎楽画」シリーズの出版開始から、今年がちょうど150年目にあたることから、「暁斎楽画」シリーズや関連作品の「伊蘇普物語之内」シリーズなど、戯画や風刺の効いた作品の数々を展示しています。

また、第3展示室では、日本初のマンガ雑誌とされる『絵新聞 日本地』も、第一号の出版から同じく150年となることを記念し、東京大学明治新聞雑誌文庫様蔵『絵新聞 日本地』をパネルでご覧いただけます。

【 今月のお勧め作品 】

暁斎楽画 第五号 不動明王開化 暁斎（署名：惺々暁斎）
明治7年（1874） 沢村屋板 大判錦絵

不動明王が明治4年（1871）創刊の『新聞雑誌』を読みふけています。手前で眷属（けんぞく）の制迦童子（せいたかどうじ）が肉を切っているのは、不動明王の火炎を使って調理中の牛鍋の準備をしているのでしょう。左側では、矜羯羅童子（こんがらどうじ）が銘酒・剣菱（けんびし）の大きな菰樽（こもだる）の前で熱燗をつけています。

本図は仏教界でも文明開化が進み、肉食や飲酒をしていると当時の世相を揶揄した戯画です。丁寧な描写が皮肉な笑いを誘います。

